

## メキシコ市宣言（参考訳）

国際公文書会議（2017年11月、メキシコシティ、ALA-ICA年次会合にて）

### 序文

2016年9月ソウルにて開催された第20回ICA大会において、国際公文書館会議（ICA）は、次の大会開催までの4年間に取るべき行動についての概要を示した「ソウル・コミュニケ」を発表しました。コミュニケでは、以下の領域にかかる行動をICAにゆだねています。

- ・記録を情報資源と認めること
- ・人類のデジタル遺産の永続的な保存とアクセスの共有を含む、電子記録保存政策の策定を進めること
- ・持続可能な資金調達及び人材育成を展開すること
- ・国際機関の政策イニシアチブを支援すること

2017年11月、メキシコシティにおけるALA-ICA年次会合の閉会にあたって、我々はこれらの行動に継続的に取り組むこと、そしてそれぞれの幅広い目標に焦点を当て続けることを、あらためて確認します。2016年のソウルで見たように、我々はテクノロジーのすさまじい発展と、それに伴い我々のコミュニティが方針の策定とこの情報社会の要請に足並みをそろえる枠組みを統制していくことが急がれているのを認識しており、社会的利益のため公的記録の継続的な利用可能性とアクセス可能性を適切かつ責任を持って促進する公共政策の策定をサポートすることを決議しています。

年次会合のテーマ「アーカイブズ、市民権、インターカルチュラルリズム（Archives, Citizenship and Interculturalism）」は、政府、企業、市民社会に対して欠かすことのできない課題にかかる重要な議論と思索を促しています。我々は、記憶、証拠、記録遺産としてのアーカイブズの管理が、人権や情報へのアクセス、個人情報の保護や創造的産業において重要なインパクトを持っていることを、より一層理解しています。

## メキシコ市宣言

ICAソウル・コミュニケで明確にされた呼びかけに対する我々の決意を再確認し；  
公共の利益のための情報の管理におけるアーカイブズの役割と責任を認め；  
情報政策における重要な現在の発展を認識し；  
情報へのアクセスが市民による権利の謳歌につながる影響を理解して；  
私たちは以下の宣言を行います。

1. すべての適切な伝達手段を通じて、幅広いコンセプトである「忘れられる権利」にかかる我々の懸念を表明します。個人はプライバシーにかかる権利を持っていますが、政府や企業団体は説明責任に対する義務があり、市民は情報に対し、公共の関心に基づく適切かつ法的なアクセスの権利があります。市民やその行いを忘れるような社会ではあっては

なりませんし、説明責任のあるいかなる存在が単に責任を免れるためにとったいかなる行動でも、その記憶を消しさるような資格が与えられるべきではありません。過去を忘れる力は、過去を否定する力につながります。過去を否定する力は罪を免れ、現在を奪い、未来を創造することを妨げます。

2. 人類の電子的記録遺産の保存のための対応を行います。我々はすさまじいスピードで発展し多くの利益をもたらす新しいテクノロジーを利用し、サポートしなければなりません。現在の電子情報を未来に向けて保存しなければなりません。我々は人類のデジタル記録遺産の計り知れない価値を将来の世代に残せなくなるような技術的陳腐化を食い止めなければなりません。この目的を果たすため、ICAはUNESCO世界の記憶におけるPERSISTプロジェクトに引き続き深く関与していきます。

3. 公的組織にある公的記録が、アクセス可能な状態を保ち、コンテキストにおいて信頼ある形で表示されうるよう、求めています。検索手段やオンライン検索システムにおいて公共の関心に基づく合法的な公的記録を閲覧することを妨げる検閲やフィルタリングに反対する声明を出していきます。

4. 文化グループ間の上下関係を廃する平等性に基づく文化間の、そして異なる習慣やアイデンティティを持つグループ間のコミュニケーションとして、アーカイブズは多文化理解社会の種であることを確認し、また異なることへの配慮に基づく公平性、尊厳、調和と共存を促進し、いかなる形の搾取の強制を廃することを確認します。

5. 関係する各国において、政府や主要関係者に対し、著作権やそれに密接に関連するアーカイブズの活動に関わる制度を確定するよう促し、情報へのアクセス権の制定に協働して努力していただけるよう、後押しします。

6. 国家、政府の安全保障機関、国際警察、アーカイブズ機関や国際機関が、違法な記録遺産の不正取引を防ぐような国際的協力関係を築くよう奨励します。政府が記録遺産の価値に敏感に対応し、違法な取引に制裁措置を与えるような制度的枠組みを通じて記録遺産を普及・保護し、不正取引を防ぎそれと戦う国または国境を超えたネットワークの構築を推し進めてこそ、こうした文化遺産の取引の防止を成功させることが出来るでしょう。

7. 自然災害や人々の対立による文化遺産の破壊的消滅を防ぐため、国際組織が発行する協定への参加を支持します。